

12月26日 岐阜新聞朝刊

ゴールボールの魅力紹介

岐阜盲学校 パラ「金」中嶋さん授業

中嶋聖さん(左)の金メダルに触れる児童=岐阜市北野町
岐阜盲学校



岐阜市北野町の岐阜盲学校で25日、同校卒業生でロンドンパラリンピックのゴールボーラー金メダリスト中嶋聖さん(27)が競技の魅力を伝える授業が行われた。

岐阜市北野町の岐阜盲学校で25日、同校卒業生でロンドンパラリンピックのゴールボーラー金メダリスト中嶋聖さん(27)が競技の魅力を伝える授業が行われた。

国が推進する「オリ

ンピック・パラリンピ

ックムーブメント全国

展開事業」の一環で、

小学部から高等部の児

童・生徒約10人が先輩

の話に耳を傾けた。

中嶋さんは、ロンド

ン大会について「会場がすごく盛り上がりで、パラスポーツが広く浸透している雰囲気が素晴らしい」と振り返り、「シンプルで奥が深く、みんなと一緒にできるゴールボールに親しんでほしい」と呼び掛けた。

また、競技を始めたばかりの中学校1年の頃について「人よりも力しても、人並み以下だった。放課後などにこつそり練習していく」と明かし、「楽しむ気持ちを忘れず、小さな頑張りを積み上げて」と後輩たちを勇気づけた。金メダルを披露したほか、皆で競技を楽しんだ。

小学部5年の原田峻輔君(11)は「メダルは分厚くて重かった」と声を弾ませ「誇めずに頑張る大切さが分かった」と話していた。

(吉間隆博)